

だがしや楽校で地域再生

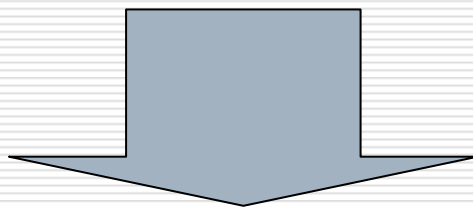
～子どもの居場所づくりと地域で
子どもを守り育てる～

東北公益文科大学

だがしや楽校 だがしや倶楽部

だがしや楽校とは・・・

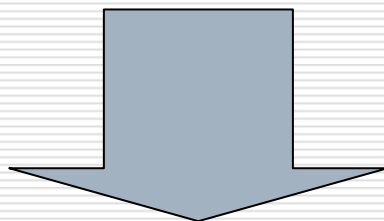
- 子どもたちに楽しい社会的な学びの場を提供
- お祭り屋台の形式で誰もが手軽に「趣味・特技・遊び・作品」を紹介できる。



- 世代を越えた交流を楽しみ、社会のルールやコミュニケーション能力を自然に身につけることができる。
-

だがしや楽校の特徴

- 学校ではなくお祭りの雰囲気のできる。
- いろいろなことを楽しく自然に学べる。
- 何か特別な知識や技術がなくても教えられる。
- 子供から年配の方まで教える側になれる。



だがしや楽校の「楽」は楽しいの「楽」

だがしや倶楽部の特徴

- ゼミ単位ではない。
 - 安全性
 - 社会人の方のサポートによるバックアップ
 - マネージメント
助成金による収入
 - インスタントブース
-

だがしや倶楽部の目的

- 松田道雄さんの理念をもとに活動。
 - 公益とのつながり。
 - 世代間交流のパイプ役。
-

だがしや倶楽部の活動

定期活動

- コミュニティーセンターで毎週土曜日
- 商店街バザール毎月1回

イベント

- どんしゃん祭り、環境フェア、児童館子ども祭り

説明会

- 小学校などからの依頼
-

わりばし鉄砲作り



作ったわりばし鉄砲で
駄菓子を的にした的
当てもしています。



巨大シャボン玉



あてくじ



はりがねブローチ



マイバック作り



景品釣り



紋きり



紙すき



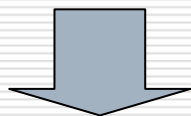
その他の項目

- よちよち紙コップ
- カイト作り
- ふわふわフリスビー
- 駄菓子売り

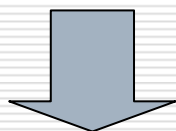
etc...

だがしや楽校の社会貢献

今の子どもたちは買い物のお金に触る機会が少ない。



昔は駄菓子屋を通して、子ども自身で会計する機会が多い。



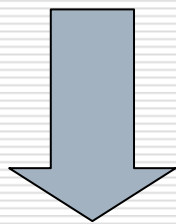
駄菓子屋を再現、販売 ...

社会貢献

お金の計算やコミュニケーションを養う学校以外の学びの場。

だがしや楽校の地域貢献

子どもが賑やかであると、
犯罪や傷害事件など起き
にくくなると言われている。

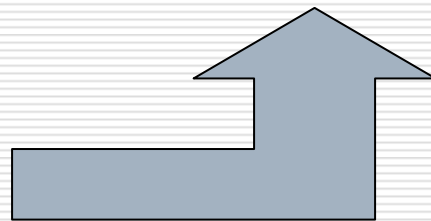


部屋でずっと遊んでいる子
どもが外に出るきっかけを
つくる。

地域貢献

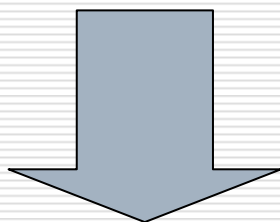


地域とのつながりが
深くなれば、自然に
子どもを守り育てるこ
とができる。



感想・まとめ

- 教える側が楽しく接すれば子供をはじめ大人も集まってくれる。
- 人と人との交流が**公益**。
- すべての世代の交流の推進が必要。



子どもの居場所作りと地域貢献の実現

これからの活動・課題

- 活動メンバーのローテーションと活動の持続
 - 地域への浸透
 - 活動範囲の拡大
 - 他団体との連携
-